

令和元年度下半期指定管理者管理運営状況シート

●施設の概要

施設名	ドリームシアター岐阜	所管課	子ども未来部子ども支援課
所在地	岐阜市明徳町6番地		
指定管理者名	公益財団法人 岐阜市教育文化振興事業団		
指定期間	平成29年4月1日～令和4年3月31日まで		
選定方法	<input type="checkbox"/> 公募 <input checked="" type="checkbox"/> 非公募		
料金制	<input checked="" type="checkbox"/> 使用料 <input type="checkbox"/> 利用料金 <input type="checkbox"/> 料金徴収なし		
指定管理委託料(年額)	96,779,888円		
施設の設置目的	青少年の日常的な文化活動を進めるとともに、市民の教養の向上を図る。		
施設概要	「子どものフロア」(4・5階)、研修室3、会議室、和室2、クッキングルーム、プレイルーム、音楽スタジオ、リハーサル室、メインホール、パソコンルーム、クラフトルーム		

●利用状況

		R1下半期	R1上半期	H30下半期	H30上半期	H29下半期
利用者数(単位:人)		28,531	39,198	33,495	34,863	36,850
各室稼働状況(%)	施設各室の平均稼働率(日)	59.5%	62.6%	63.1%	60.3%	65.2%
	施設(子どものフロア)の稼働率(日)	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

●業務の履行確認

区分	確認事項	履行状況
利用者サービス	①利用日・利用時間の厳守 ②適切な人員配置 ③広報の方策 ④苦情への対応	①利用日・利用時間は厳守。 ②職員14人。利用者サービスが低下しないよう、適切に人員を配置。 ③市内全小中学校、保育所(園)にイベント・セミナー等のチラシを毎月配布。ホームページによる最新情報の提供。各種情報サイト、広報ぎふ、地域情報誌、新聞、テレビ等、様々なメディアを活用した情報提供。教育諸団体の関係会議を通じた広報。 ④自由に記入できるよう、ご意見箱の設置。窓口や電話での聞き取り。施設利用者、セミナー受講者、イベント参加者等に対するアンケートの実施。把握した内容は、マニュアルに基づき早急に対応。改善策、取組み状況をホームページ及び館内掲示にて公表。
提案事業指定事業	下記主催事業を実施すること ①子ども対象事業 ②親子対象事業 ③一般対象事業 ④特別企画事業	主催事業の実施 ①子ども対象事業 18種類 33回 参加者 466人 ②親子対象事業 39種類 56回 参加者 1,297人 ③一般対象事業 15種類 47回 参加者 506人 ④特別企画事業 6種類 6回 参加者 2,282人
施設管理	①日常・定期清掃業務 ②タワーパーキング管理・保守点検 ③警備業務	①清掃業務 ・日常清掃 毎日実施(開館日) ・定期清掃 床面:12・3月実施 照明器具:1月実施 グリストラップ:12月実施 カーペット:3月実施 ②タワーパーキング保守点検:毎月実施 ③警備業務 ・日常警備 毎日(開館日) ・機械警備 毎夜(午後9時～午前9時) 休館日(午前9時～翌日の午前9時)

施設管理	<p>④自家用電気工作物保安管理業務</p> <p>⑤舞台照明装置及び音響機器保守点検</p> <p>⑥展示備品保守点検</p> <p>⑦自動火災報知設備保守点検</p> <p>⑧空調設備保守点検</p> <p>⑨自動ドア保守点検</p> <p>⑩エレベーター保守点検</p> <p>⑪パソコンサーバー保守点検</p> <p>⑫カラー複合機保守点検</p> <p>⑬空気環境測定</p> <p>⑭飲料用貯水槽清掃</p> <p>⑮水質検査</p> <p>⑯ねずみ等の生息調査及び駆除</p>	<p>④自家用電気工作物保守管理:11・1・2・3月実施</p> <p>⑤舞台照明装置及び音響機器保守点検 ・舞台照明装置:3月実施 ・音響機器:1月実施</p> <p>⑥展示備品保守点検:2月実施</p> <p>⑦自動火災報知設備保守点検:1月実施</p> <p>⑧空調設備保守点検:毎月実施</p> <p>⑨自動ドア保守点検:3月実施</p> <p>⑩エレベーター保守点検:毎月実施</p> <p>⑪パソコンサーバー保守点検:2月実施</p> <p>⑫カラー複合機保守点検:毎月実施</p> <p>⑬空気環境測定:11・1・3月実施</p> <p>⑭飲料用貯水槽清掃:上半期実施</p> <p>⑮水質検査:3月実施</p> <p>⑯ねずみ等の生息調査:上半期実施</p> <p>※職員による施設点検:毎日実施(開館日) ※遊具・玩具等は定期的に消毒(週2回)</p>
施設修繕	<p>下記の観点からの修繕実施状況</p> <p>①迅速・適切な修繕の実施</p> <p>②指定管理者のノウハウを生かした修繕・整備</p>	<p>①日常点検による、迅速・適切な修繕の実施例 ・空調設備の修繕(室温を確認し、即日対応) ・玄関外枠の修繕(劣化を確認し、即日対応) ・自動ドアの修繕(異音を確認し、即日対応)</p> <p>②職員による修繕・整備の実施例 ・「子どものフロア」(4・5階)の遊具・玩具の修理 ・トイレ・手洗い器の修理 ・ドア・壁・机・イスの補修 ・窓枠の防水補修 ・クラフト工具の整備</p>
危機管理・法令遵守	<p>①個人情報の保護</p> <p>②非常時の対応策</p> <p>③関係法令の遵守</p>	<p>①当事業団の個人情報保護方針に則り、適正に管理運用。 ・講座申込みなどの際に入手する個人情報は、外付けのHDDに保存し、閉館時には金庫に保管。 ・個人情報保護研修、情報セキュリティ研修の実施。</p> <p>②職員に対する「非常時対応マニュアル」の周知徹底及び実践的な研修(訓練)の実施。館内掲示や直接的な呼びかけなどによる来館者に対する注意喚起。 ・新型コロナウイルス感染拡大防止策の徹底。 ・消防訓練・緊急地震速報対応訓練の実施。 ・全職員が救命講習の資格を維持。 ・「避難所運営マニュアル」「岐阜市総合防災安心読本」に基づく対応の確認。</p> <p>③地方自治法、岐阜市ドリームシアター岐阜条例・同施行規則等、関係法令に基づき適切に運営。</p>

●利用者評価

利用者アンケートの実施状況	<p>○施設利用者アンケート ・すべての利用団体にアンケートを実施 アンケートの質問項目は、「利用全般」「施設設備」「接客マナー」「意見・要望」</p> <p>○団体利用者アンケート ・すべての団体利用者にアンケートを実施 アンケートの質問項目は、「施設設備」「職員の対応」「意見・要望」</p> <p>○主催事業参加者アンケート ・親子セミナーとフェスタ、人形劇鑑賞会の参加者にアンケートを実施 アンケートの質問項目は、「事業満足度」「事業を知った広報媒体」「感想」等</p>
---------------	---

利用者アンケートの実施結果	<p>○施設利用者アンケート 【項目】「利用全般」「施設設備」「接客マナー」「意見・要望」 ・回収枚数 415枚(初回利用49枚 複数回利用366枚)</p> <p>①「利用全般」(満足度94.2%) ←「大変満足」「満足」の合計が全体に占める割合(以下同じ) 初回利用 大変満足 63.3% 満足 36.7% ふつう 0.0% 不満足 0.0% 大変不満足 0.0% 複数回利用 大変満足 54.4% 満足 39.1% ふつう 6.5% 不満足 0.0% 大変不満足 0.0%</p> <p>②「施設設備」(満足度92.3%) 初回利用 大変満足 57.2% 満足 36.7% ふつう 6.1% 不満足 0.0% 大変不満足 0.0% 複数回利用 大変満足 53.6% 満足 38.5% ふつう 7.9% 不満足 0.0% 大変不満足 0.0%</p> <p>③「接客マナー」(満足度94.0%) 初回利用 大変満足 71.4% 満足 28.6% ふつう 0.0% 不満足 0.0% 大変不満足 0.0% 複数回利用 大変満足 60.1% 満足 33.1% ふつう 6.8% 不満足 0.0% 大変不満足 0.0%</p> <p><主な意見> ・調理道具がテーブルごとにテープで色分けしてあるなど、配慮が行き届いており、感心しました。 ・説明がわかりやすく、スムーズに活動することができました。 ・申し込みから当日まで、親切に対応していただき、ありがとうございました。</p>
	<p>○団体利用者アンケート 【項目】「利用全般」「施設設備」「職員の対応」「意見・要望」 ・回収枚数 77枚(初回利用28枚 複数回利用49枚)</p> <p>①「利用全般」(満足度98.7%) 初回利用 大変満足 78.6% 満足 21.4% ふつう 0.0% 不満足 0.0% 大変不満足 0.0% 複数回利用 大変満足 69.4% 満足 28.6% ふつう 2.0% 不満足 0.0% 大変不満足 0.0%</p> <p>②「施設設備」(満足度97.4%) 初回利用 大変満足 75.0% 満足 25.0% ふつう 0.0% 不満足 0.0% 大変不満足 0.0% 複数回利用 大変満足 71.4% 満足 24.5% ふつう 4.1% 不満足 0.0% 大変不満足 0.0%</p> <p>③「職員の対応」(満足度98.7%) 初回利用 大変満足 89.3% 満足 10.7% ふつう 0.0% 不満足 0.0% 大変不満足 0.0% 複数回利用 大変満足 77.6% 満足 20.4% ふつう 2.0% 不満足 0.0% 大変不満足 0.0%</p> <p><主な意見> ・大道芸のやり方をわかりやすく教えてもらいました。大変よくしていただき、感謝でいっぱいです。 ・遊具や玩具などが充実していて、保育所ではできない遊びを思う存分楽しむことができました。 ・学校では体験できない活動を通して、生徒の新しい一面を見ることができました。</p>
	<p>○主催事業参加者アンケート 【親子セミナー・フェスタ】 ・回収枚数 305枚(初回利用65枚 複数回利用240枚)</p> <p>①「事業満足度」(満足度94.7%) 初回利用 大変満足 72.3% 満足 21.5% ふつう 6.2% 不満足 0.0% 大変不満足 0.0% 複数回利用 大変満足 67.9% 満足 27.1% ふつう 4.6% 不満足 0.4% 大変不満足 0.0%</p> <p>②「事業を知った広報媒体」(複数回答可) 初回利用 チラシ 62.2% 広報ぎふ 17.6% 情報誌 1.3% インターネット 6.8% その他 12.1% 複数回利用 チラシ 59.1% 広報ぎふ 18.9% 情報誌 1.7% インターネット 6.5% その他 13.8%</p> <p><主な意見> ・本格的なピザ作りで少し不安でしたが、丁寧に教えてくださり、美味しくできあがりしました。 ・他の子の姿を見て、うちの子も初めてお手伝いをしようという気持ちになったようです。 ・いろいろなコーナーがあり、ボランティアの方の対応も親切で、とても楽しいイベントでした。</p>
利用者アンケートの実施結果	<p>【人形劇鑑賞会】 ・回収枚数 70枚(初回利用41枚 複数回利用29枚)</p> <p>①「事業満足度」(満足度98.6%) 初回利用 大変満足 61.0% 満足 39.0% ふつう 0.0% 不満足 0.0% 大変不満足 0.0% 複数回利用 大変満足 69.0% 満足 27.5% ふつう 3.5% 不満足 0.0% 大変不満足 0.0%</p> <p>②「事業を知った広報媒体」(複数回答可) 初回利用 チラシ 54.8% 広報ぎふ 9.5% 情報誌 0.0% インターネット 21.4% その他 14.3% 複数回利用 チラシ 65.4% 広報ぎふ 3.8% 情報誌 0.0% インターネット 23.1% その他 7.7%</p> <p><主な意見> ・少人数で、あれだけの劇を繰り広げる職人技に感動しました。 ・初めて人形劇に参加しましたが、子どもがこんなに集中して見るとは思いませんでした。連れてきてよかったです。 ・時間があっという間に過ぎ、親も子も夢中になって楽しめました。また来たいです。</p>

<p>利用者からの 要望・苦情と 対処・改善</p>	<p>利用者の要望・苦情に対しては、下記のとおり適切に対応。</p> <p><主な意見></p> <ul style="list-style-type: none">・作品を持ち帰るための袋がもらえるとよい。(「フェスタ秋」) ⇒ペーパーで簡易のバックを作るコーナーを設置。・エアホッケー台が小さい子ども遊びやすい高さだとよい。(「子どもフロア」5階) ⇒踏み台を設置。・床に綿埃が多い。(「子どものフロア」4階) ⇒日常清掃の方法・箇所・回数を見直し、改善。・色が出ないカラーペンがあった。(団体利用) ⇒利用前のクラフト備品・材料の点検を徹底。
------------------------------------	---

●指定管理者の選定基準に基づく評価

区分	選定基準	評価項目	具体的な業務要求水準	評価		
				指定管理者	所管課	評価委員会
公平性 透明性	住民の平等利用が確保されること	①平等利用を確保するための体制、モニタリングなど	・利用者要望・意見を把握し、それを基に公正な施設運営に努めているか。 ・条例・施行規則に則った利用許可を行っているか。	S	S	S
		②情報公開、広報の方策	・利用者アンケート結果の公表(館内掲示など) ・広範で適切な情報提供・広報活動の実施	S	S	S
		区分評価			S	
効果性	事業計画書の内容が、対象施設の効用(設置目的)を最大限発揮するものであること	③既存業務の改善、工夫又は新規事業等の実施	・業務改善や工夫又は新規事業(行事)等の実施 各フロアの特質を生かした特徴的なサービス提供や、市民協働によるサービス向上、体験コーナーの充実を図っているか。	S	S	S
		④利用者ニーズ、苦情などの把握方法、対応方策、サービスの質を確保するための体制	・利用者アンケートの実施 ・利用者ニーズ・苦情・クレームへの着実な対応・運営への反映	A	A	A
		⑤利用者に対するサービス向上の方策(窓口対応、プロモーション、設備の整備など)	・利用者へのサービス向上に繋がる方策の実施 参加者や利用団体の要望や満足度を調査し、事業展開や職員の待遇等に生かしているか。	S	S	S
		⑥利用促進、利用者増の方策	・利用促進や利用者増に繋がる方策の実施 施設利用や主催事業のPR活動とともに、新しいプログラム開発に努め、利用拡大を図っているか。	S	S	S
		⑦施設の効用(設置目的)を最大限発揮できるスタッフの配置	・質の高い文化体験の提供や効率の良い施設管理をするために、各分野に精通した職員を配置しているか。	S	S	S
		区分評価			S	
効率性	事業計画書の内容が、管理経費の縮減が図られるものであること	⑧指定管理経費の妥当性	・収支計画の妥当性及び適正な予算執行	A	A	A
		⑨管理経費縮減の具体的方策	・管理経費縮減に繋がる方策の実施(リサイクルやリユース、節水・節電など)	S	S	S
		区分評価			S	
安定性 安全性	事業計画書に沿った管理を安定して行う物的能力、人的能力を有していること	⑩組織及びスタッフ(採用予定者も含む)の経歴、保有する資格、ノウハウ、専門知識等	・教育文化施設を管理運営するために、その事業の運営に適した人材の採用と専門性を有するスタッフの育成に取り組んでいるか。	A	A	A
		⑪スタッフ(採用予定者も含む)の管理、監督体制	・事務分掌等に基づく管理・監督体制並びに事務分担の実施	S	S	S
		⑫スタッフ(採用予定者も含む)の人材育成の方策	・職員の資質向上を図る研修の実施又は研修会への参加	S	S	S
		⑬リスクへの対応方策(防止策、非常時の対応マニュアルなど)	・危機管理(リスク)や非常時対応のマニュアルの整備 ・リスク防止策の実践	B	A	A
区分評価			A			
貢献性	事業計画書の内容が、岐阜市あるいは施設がある特定の地域(以下「地元」という。)の振興、活性化などに貢献できるものであること	⑭地元の法人その他の団体の育成(一部業務の再委託先)、地元住民の活用(雇用又はボランティア等)	・地元の諸団体との連携、交流 ・地元の法人その他団体の育成又は地元住民・高齢者・障がい者等の活用	S	S	S
		⑮地元での社会活動等への参加	・地元の振興、活性化などに貢献できる社会活動等への参加(地元行事への参加)又は地元の団体・住民との協働事業等の実施	S	S	S
		区分評価			S	

●指定管理者の取組みに対する自己評価(良否、課題と解決策など)

<p>今期の取組み に対する評価</p>	<p>【公平性・透明性】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ホームページの充実継続的に取り組んでおり、今期は特に子どもたちによりわかりやすく情報提供ができるよう、「子どものページ」を新設した。 ・お出かけ情報量日本最大級の「子どもとお出かけ情報サイト いこーよ」の月間アクセス数において、今期も6カ月連続で県内1位(児童館のカテゴリー)となった。 参考: 県内91児童館中1位 東海地区366児童館中10位 ※3月末現在 ・上記を含め、様々な情報サイトを活用し、幅広く情報提供を行った。 参考: 12種類の情報サイトを活用 ・募集内容だけでなく、主催事業や「子どものフロア」(4・5階)での体験活動の様子が多くのメディアに取り上げられ、施設の魅力を発信することができた。 例: イベント「ドリームミニフェスタ」(ラジオ) ミニイベント「オリジナル絵馬作り」(新聞) 「子どものフロア」(4・5階) (地域情報誌) ・アンケート結果については、ホームページ及び館内掲示で公表し、透明性の確保に努めた。
	<p>【効果性】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・PDCAサイクルに基づく既存事業の改善及び新規事業の積極的な導入により、セミナー事業の充実を図り、高い満足度を得ることができた。 参考: 親子対象セミナー全体の満足度95.4% ※「大変満足」「満足」の合計が全体に占める割合 ・増加傾向にある利用者に対して、十分にサービスが提供できるよう、「子どものフロア」(4・5階)の大幅な改善に取り組んだ。 例: ゆとりある活動スペースへの改善 体験活動メニューの種類の拡大 職員手づくりの遊具の増設 よりわかりやすい案内表示の設置 ・貸室を利用される市民団体の情報交流を図るため、各団体の活動紹介や作品展示などを行う「みんなの広場」(2階ロビー)を新たに設置した。 ・利用者からよりきめ細かく意見や要望をお聞きするため、今期から受付窓口だけでなく、土日祝日などの利用の多い日には、1階ロビーに担当職員を配置した。 ・利用者に対するサービス向上策の一つとして、職員によるミニイベントを推進し、様々な体験活動を提供することができた。 例: 「風船で遊ぼう」(レクリエーション) 「かわいいひな人形を作ろう」(クラフト) 実施数: 6種類9回 ※年間目標(全職員2回以上のミニイベントの実施)を達成 ・ITを活用した広報及び施設の活動メニューを外部に出向いて行う体験的なプロモーション活動(「ドリーム体験事業」)を推進するとともに、市民ニーズに即した主催事業を展開することで、利用者(参加者)の増加や施設稼働率の向上を図ることができた。 ★下記の数値について: 新型コロナウイルスに対する措置(利用休止・事業中止等)を講じる前月までの期間(10月から1月)の実績・比較を記載。 施設全体の利用者数: 1,253人増(昨年同期比) 主催事業の参加者数: 633人増(昨年同期比) 「子どものフロア」(4・5階)の利用者数: 538人増(昨年同期比) 施設各室の平均稼働率(日): 66.2%(昨年同期61.3%) ・優秀な人材の確保と職員の働く意欲を向上させるため、育児と仕事の両立支援や女性の活躍推進に向けた取組みを通して、職員が働きやすい環境を整備し、良質な市民サービスの提供につなげることができた。 「岐阜県ワーク・ライフ・バランス推進エクセレント企業」の認定: 今期、岐阜県に「岐阜県ワーク・ライフ・バランス推進エクセレント企業」の認定を申請した結果、これまでの当事業団の取組みに対し、審査会で27項目中21項目が評価され、他の模範となる企業のひとつとして、その認定を受けた。(147社/3,200社 令和元年度末) (※認定には毎年審査があるため、今後も継続できるよう、さらに職場環境の向上に向けた取組みを推進する。)
	<p>【効率性】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・“手づくりのよさ”を様々な取組みに生かし、経費の縮減と利用者サービスの向上の両立を図った。 例: 「子どものフロア」(4・5階)の「手づくり遊びコーナー」の充実 親しみやすい案内ボードの設置 利用10回目にお渡ししている子どもたちへの記念品 ・ペットボトルや牛乳パック、空箱、木片などの廃材を多目的に活用することで、経費を抑えながら、各種体験活動の充実を図った。 例: 「子どものフロア」(4・5階)や出前講座でのクラフト活動 ミニイベントでのレクリエーション活動 ・“自分たちでできることは、自分たちで”をモットーに、玩具や遊具、机などの備品はもちろんのこと、設備に関わる部分まで、可能な限り職員の手で修理や補修を行った。 例: トイレ・手洗いや器の修理 ドア・壁の補修 窓枠の防水補修 ・今年度から電力供給会社を変更しており、これにより利用者増に伴う電力コストの上昇を抑えることができた。 ★下記の数値について: 新型コロナウイルスに対する措置(利用休止・事業中止等)を講じる前月までの期間(10月から1月)における昨年度との比較を記載。 参考: 利用者数5.8%増 ⇒ 電気使用量5.8%増 ⇒ 電気料金6.3%減 ・経費の縮減により得られた余剰金を有効に活用し、利用者サービスの向上を図った。 例: クラフト備品の充実 図書・玩具の入れ替え 子ども用机・椅子の増設

今期の取組み
に対する評価

【安定性・安全性】

・優秀な人材の確保と職員の働く意欲を向上させるため、育児と仕事の両立支援や女性の活躍推進に向けた取組みを通して、職員が働きやすい環境を整備し、良質な市民サービスの提供につなげることができた。

「岐阜県ワーク・ライフ・バランス推進エクセレント企業」の認定：

今期、岐阜県に「岐阜県ワーク・ライフ・バランス推進エクセレント企業」の認定を申請した結果、これまでの当事業団の取組みに対し、審査会で27項目中21項目が評価され、他の模範となる企業のひとつとして、その認定を受けた。(147社/3,200社 令和元年度末)

(※認定には毎年審査があるため、今後も継続できるよう、さらに職場環境の向上に向けた取組みを推進する。)

・年度当初に策定した職員研修計画に基づき、全職員が積極的に研修に取り組み、目標を達成することができた。

目標：職員研修 全職員年間6回以上

・今期は特にセミナーの企画・運営や子どもの指導・支援などに役立つ専門的スキルの向上に重点を置いて研修に取り組み、新たに各1名が下記の資格を取得することができた。

新規の資格取得：おもちゃインストラクター 木育インストラクター

・研修成果については、研修報告会を通じて全職員で共有化を図るとともに、その成果を早期に実践で生かせるよう、担当者の割振りを行い、さらなるスキルアップにつなげた。

例：レクリエーション研修に初めて参加した職員 ⇒ イベントで関連ブースを担当

・職員によるミニイベントを推進し、その専門性やノウハウをさらに発揮することができた。(※具体例・実施数については、【効果性】に記載。)

・児童館・児童センター等との事業協力を通じて、他施設(団体)のノウハウを学び、施設運営に生かすことができた。

・当館の立体駐車場において、カーゲート下降中に、一旦車庫から出られた利用者の方が戻ろうとされ、それに接触、転倒する事故が発生した。この事故を受け、下記の再発防止策に基づき、駐車場業務にあたる再委託業者とともに、さらなる安全強化を図った。

再発防止策：

- ①業務員に対して、利用者への声掛けや、声出し確認・指差し確認を行うなど、カーゲート周辺の安全確認の徹底を図る。
- ②業務員に対する安全指導を徹底するため、定期的に指導員による、現場での業務履行状況の確認・指導を行う。
- ③利用者に対する注意を促すため、わかりやすい場所(目立つ場所)に、その旨の掲示を行う。

【貢献性】

・新たな地元団体(施設)とも積極的に連携しながら、出前講座やイベントへの出展を計12回実施した。

例：早田小学校【新規】 七郷地区子ども会【新規】 合渡地区子ども会【新規】 科学館

加納児童センター 中央青少年会館 北青少年会館 ハートフルスクエアG

・特別支援学校・学級を対象とした「岐阜地区ふれあい教育展」(会場：ぎふメディアコスモス)の開催に合わせ、ものづくりなどの各種体験活動が楽しめる「ふれあいミニイベント」を3日間開催し、大変多くの団体の利用があった。

参加者数：3日間計39団体741人

・高齢者を含め、多くの方がドリームサポーター(施設ボランティア)に登録され、セミナーやイベントなどを通して、幅広く活躍していただいた。

参考：ドリームサポーター登録者数93名

・地元団体の指導者に対して、施設の利用に関わらず、人形劇や大道芸、ものづくりなどのノウハウの提供に努めた。

・市民協働を推進するため、自主企画事業「ドリーム市民企画セミナー」(市民講師を募集して行うセミナー)のさらなる拡充を図った。

講座数：新規5講座を含め、計12講座(昨年同期10講座)

・中学生の職場体験を積極的に受け入れ、体験プログラムに基づき、充実した指導・支援を行った。

受け入れ人数：5校20名(昨年同期3校7名)

・イベント等への参加を多くの市民団体に呼びかけ、その活動機会の拡大と事業の充実の両立を図った。

例：「ドリームフェスタ秋」11団体参加 「ドリームミニフェスタ」6団体参加

土日祝日のミニイベント8団体参加

・その他、下記の例にある取組みなどは、継続して行っている。

例：「こどもスマイルステーション」「赤ちゃんステーション」「子ども110番の家」「長良川清掃」「アダプトプログラム」「ベルマーク運動」

<p>前回までの意見を踏まえた取組み状況</p>	<p>【所管課の前回意見に対する取組み状況】</p> <p>○市内及び近隣市町の全小中学校、保育所に毎月チラシを配布したほか、ホームページの更新や、広報ぎふやメディアなどの広報媒体の有効的な利用、情報サイト「いこーよ」や「イベントバンクプレス」や「のぶすと！」へのイベント等の情報提供を行い続けた結果、「いこーよ」の月間アクセス数が6カ月連続県内1位となり、東海地区を見ても8位となるなど、施設の知名度をさらに高めた。 →ホームページに「子どものページ」を新設したり、活用する広報媒体をさらに拡大したりするなど、上記の取組みをさらに推進することで、情報サイト「いこーよ」の月間アクセス数は、今期も継続して県内1位となった。</p> <p>○今期より裁判所やテレビ局などに出向いて実践的な体験を行うセミナーを開催したり、託児ができるセミナーを拡大するなどして利用者の満足度が高まる活動を実施した点を評価したい。 →セミナー等の主催事業については、今期も新規事業を積極的に導入するとともに、PDCAサイクルに基づく事業改善を推進し、引き続き、高い満足度を得ることができた。(※主催事業の満足度については、【利用者アンケートの実施結果】に記載。)</p> <p>○多種多様なミニイベントを実施したり、利用回数10回で記念品を贈呈するだけでなく、外部に出向いて体験的なプロモーションを行うことにより「子どものフロア」の利用者が増加した。 →上記の取組みを継続するとともに、今期は特に利用者増によってサービスが低下しないよう、遊具・玩具の充実や活動スペースの改善を図った。</p> <p>○熱中症や度重なる台風への適正な対応によって、大きな事故が発生しなかったことを評価したい。 →当館の立体駐車場において、カーゲート下降中に、一旦車庫から出られた利用者の方が戻ろうとされ、それに接触、転倒する事故が発生した。この事故を受け、再発防止策に基づき、駐車場業務にあたる再委託業者とともに、さらなる安全強化を図った。(※再発防止策については、【今期の取組みに対する評価 安定性・安全性】に記載。)</p> <p>【評価委員会の前回意見に対する取組み状況】</p> <p>○常に岐阜市における児童館の拠点・中核的施設として、様々な取組みを行っていることを評価したい。 →今期も「子どものフロア」(4・5階)に職員手作りの新規遊具を導入したり、新たに2階ロビーに「みんなの広場」(市民団体の情報交流スペース)を設置したりするなど、様々な取組みを通して、利用者へのサービス向上に努めた。</p> <p>○「今後の取組み」について、それぞれに具体的な全職員による数値目標が掲げられており、好感が持てる。これらの中で利用者から好評なものについては、継続して行ってほしい。 →数値目標を掲げた取組みのうち、例えば、職員によるミニイベント(全職員年間2回以上)は、利用者から大変好評を得ており、こうした結果も踏まえて来年度の事業計画を策定した。</p> <p>○近隣施設を含めた幅広い新規事業等を行っており、今後も継続してほしい。 →今期も連携する施設(団体)の拡大を図ることで、セミナーやイベントなどを通して、多くの新規事業を実施することができた。</p> <p>○上半期は3年連続で利用者が増えている。今後も利用促進・利用者増に取り組んでもらいたい。 →今期も新型コロナウイルスに対する措置(利用休止・事業中止等)を講じる前月までの期間(10月から1月)は、利用者増となった。(※詳細については、【今期の取組みに対する評価 効果性】に記載。)</p>
<p>今後の取組み</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・YouTubeによる施設紹介動画の配信に取り組むなど、引き続き、ITを活用した広報活動の充実を図る。 ・市民ニーズや現代的な課題、親子のふれあいなど、様々な視点を大切に、「またやりたい!」「もっとやりたい!」魅力ある主催事業を実施していく。 目標:事業満足度95.0%以上 ※「大変満足」「満足」の合計が全体に占める割合 ・子どもや親子を対象に、ものづくりやプログラミング、レクリエーションなどの活動が無料で体験できる「夏休み体験ウイーク」を新たに開催する。 ・昨年度好評であった職員によるミニイベントをさらに推進し、利用者満足度の向上を図る。 目標:職員によるミニイベント 全職員年間3回以上 ・ハード・ソフト両面で、「子どものフロア」(4・5階)及び2階フロアの改善に重点的に取り組む。 ・「利用説明会」を実施するとともに、市民団体への活動支援や、市民ニーズに即した環境整備を推進し、施設各室の稼働率の向上を図る。 目標:施設各室の平均稼働率(日)65.0%以上 ・節電・節水等の省エネ対策を徹底するとともに、廃材の有効活用や職員による自前修繕を推進し、経費の縮減を図る。 ・職員の専門性の向上を図るため、研修会への参加や資格取得を推進する。 目標:職員研修 全職員年間6回以上 ・駐車場等の委託業務従事者も含め、施設全体でさらなる安全対策の強化を図る。 ・市民協働を推進するため、ドリームサポーター(施設ボランティア)への活動支援や、市民講師による「ドリーム市民企画セミナー」の充実を図る。 ・地域貢献や施設のPR、体験活動の普及につながるよう、児童館・児童センターをはじめ、メディアコスモスやハートフルスクエアGなど、他施設と連携した取組みを積極的に実施していく。

●所管課の意見

○ホームページに「子どものページ」を新設し、子どもたちにわかりやすい情報提供に努めたほか、某情報サイトにおける月間アクセス数が県内1位、東海地区10位(児童館部門)となり、広くドリームシアター岐阜の知名度を高められた。

○新規事業や利用者の要望に対応するなど、利用者目線の事業運営を行っており、利用者アンケートにおいても高い満足度を維持しており、今後も継続されたい。

○経費を節減するため、可能な限り現場の職員にて修理を実施した点や、電力供給会社の変更により利用者増に伴う電力コストの上昇を抑えることができた点は、市の施設として高く評価できる取り組みである。

○職員が働きやすい環境を整備し、良質な市民サービスの提供に努めた結果、「岐阜県ワークライフバランス推進エクセレント企業」の認定を受けたことを高く評価したい。

○職員体制や経営状況についても問題なく運営されている。

●指定管理者評価委員会の意見

今期も岐阜市における児童館の拠点・中核的施設として、様々な取り組みを行ったことを評価したい。

「岐阜県ワーク・ライフ・バランス推進エクセレント企業」に認定されたように、職場環境についても良好であることも、高く評価したい。

このところ同施設が力を入れているITを活用した広報活動については、今後ますます重要になってくると思われる。アクセス数のような量的評価に加え、利用者の声を聞くなど質的な評価も行い、今後も改善を続けてもらいたい。

メディアコスモスやハートフルスクエアG等、他施設との連携に期待したい。

今後は新型コロナウイルス感染拡大防止対策を行った上で、行動指針やマニュアルに従いつつ、「児童に健全な遊びを与えて、その健康を増進し、又は情操をゆたかにすることを目的」とする児童館として利用者の安心・安全を考慮した運営を願いたい。

管理運営は適正に行われており、良好と認められる。